

1. 日本ブランドの作り上げと発信

平成25年9月現在

2013年度

2014年度

2015年度～

9月

秋

12月

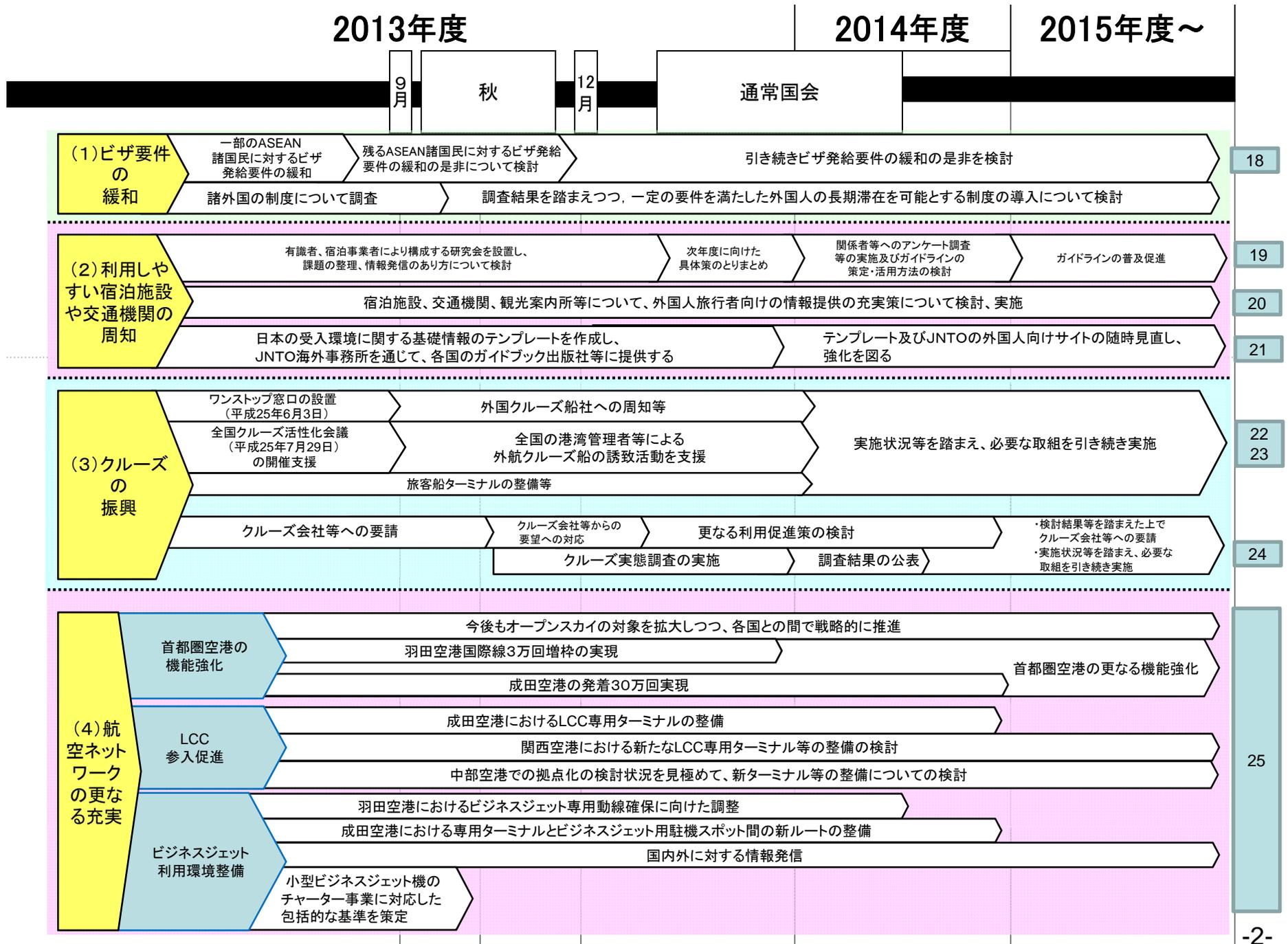
通常国会

(1) オールジャパン体制による連携の強化・拡大	観光庁その他関係省庁の実務担当者による国際広報強化連絡会議「ビジット・ジャパン、クールジャパン合同ワーキンググループ」等を随時開催し、政府一体となった広報に向け、活動		1	
	政府一体的に取り組む体制の構築(今夏) 共同・連携計画の作成、実施、国際広報強化連絡会議「ビジット・ジャパン、クールジャパン合同ワーキンググループ」の開催、クールジャパン推進会議関係省庁連絡会議におけるアクションプランの実施状況の確認、クールジャパン推進会議アクションプランの実施カレンダーの適宜更新 道産食品等の情報とあわせ北海道の観光情報を放送関係者と連携して海外に発信し、道産品輸出拡大に加えて、東南アジア等の新たな観光需要を喚起	実施状況等を踏まえ、必要な取組を引き続き実施	2	
	観光庁、日本政府観光局(JNTO)、経済産業省、日本貿易振興機(JETRO)の4者にて共同行動計画を策定(6月20日)	共同行動計画に基づき具体的な連携実施	実施状況等を踏まえ、必要な取組を引き続き実施	3
	9月26日:日韓地方観光交流サミット 10月末:日越観光強力委員会	引き続き、各国との定期的な政策対話の設定		4
(2) クールジャパンと一体となった日本ブランドの発信	(株)海外需要開拓支援機構の早期立ち上げ	(株)海外需要開拓支援機構による案件組成に向けた取り組み	5	
	ローカライズ・プロモーション支援の実施、テレビ番組の国際共同制作の支援、日本ブランド向上及び観光促進に資するコンテンツの活用	日本ブランド向上及び観光促進に資するコンテンツの活用		6
	8月:コ・フェスタ実行委員会を設置 9月:コ・フェスタアンバサダーを組織、留学生等の協力により、海外に向けた情報発信を展開 10月:コ・フェスタ関連イベントにおけるパイヤー・メディア招請を実施	実施状況等を踏まえ、必要な取組を引き続き実施		7
	タスクフォースからの情報収集および関係省庁への情報共有	実施状況等を踏まえ、必要な取組を引き続き実施		8
	「JENESYS2.0」及び「KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-」の実施	青少年の国際交流に係る事業を実施	日本ジャンボリーの開催を契機として、青少年の国際交流に係る事業をより一層推進	世界スカウトジャンボリーの開催を契機として、青少年の国際交流に係る事業をより一層推
	地域の文化財等について、情報発信・活用方法の検討を実施	地域の文化財等について、保存、整備を図るとともに、観光資源として積極的に国内外へ発信し、活用		9
	クールジャパン推進会議における「アクションプランの実施について(詳細実施計画)」に基づき、魅力的な文化芸術の創造・発信などの関連施策を実施	左記の実施状況等を踏まえ、必要な取組を引き続き実施		10
	地域住民と森林づくり活動を行う「木の文化を支える森」を全国各地に設定			
	芸術文化の総合的な振興のために必要な施策実施、芸術作品の海外発信に資するクールジャパン関連施策実施			
	日本文化の海外への紹介(文化専門家・芸術家等の派遣、公演、講演、実演、展覧会、映画上映、テレビ番組放映、図書展参加、書籍翻訳出版等の実施・支援)	実施状況等を踏まえ、必要な取組を引き続き実施		11
	世界各地のニーズ調査・把握			
	ロケ地を観光資源として活用した先進的な取組事例の情報収集を行い、ロケ誘致を契機として地域活性化を目指す地域への情報共有を実施			
	各地のフィルムコミッションが持つ情報を集約したポータルサイトや冊子を活用し、国内外に向け情報提供を実施	左記の実施状況等を踏まえ、改善を図りつつ実施		12
	関係者とも連携のうえ、地域でのロケ撮影受け入れ体制整備推進のための検討を実施。			
①海外での日本食・食文化フェスティバルを通じた理解促進 ②海外の日本食・食文化普及人材の育成 ③日本食文化週間の開催 ④広報メディア、WEB等を活用した魅力発信、理解促進 ⑤日本食・食文化普及推進 等	実施状況等を踏まえ、必要な取組を引き続き実施		13	
訪日外国人を対象に日本産酒類(日本酒・焼酎)をPRするキャンペーンを実施するための準備と調整(空港会社、酒造業界等への説明、キャンペーンコンテンツの準備、広報等)	成田・羽田・中部・関西の4空港同時キャンペーンを実施	結果分析・フォローアップ	14	
日本産木材、木製品の魅力を発信				
(3) 新たな視点に立った訪日プロモーションの実施	・ガイドブックの多言語化(9月下旬) ・外国人留学生や在日外国人等の情報発信力を活用したSNS訪日キャンペーンの実施(11月予定) ・訪日プロモーション映像について「コ・フェスタ留学生アンバサダー」にヒアリングを実施 ・留学生へのヒアリングを踏まえた訪日プロモーション映像、ウェブサイトの反映 ・官民連携した情報発信	実施状況等を踏まえ、必要な取組を引き続き実施	15	
	ラスベガスで開催予定のWorld Routes 2013にて、訪日プロモーションを実施(10月) ビジット・ジャパン事業を戦略的に連携させた訪日プロモーションの継続実施	実施状況等を踏まえ、必要な取組を引き続き実施	16	
	韓国との「日韓交流促進計画」に基づく、地方への双方向交流の取組を実施	実施状況等を踏まえ、必要な取組を引き続き実施	17	

官民一体となった海外旅行需要喚起に向けた取組の推進

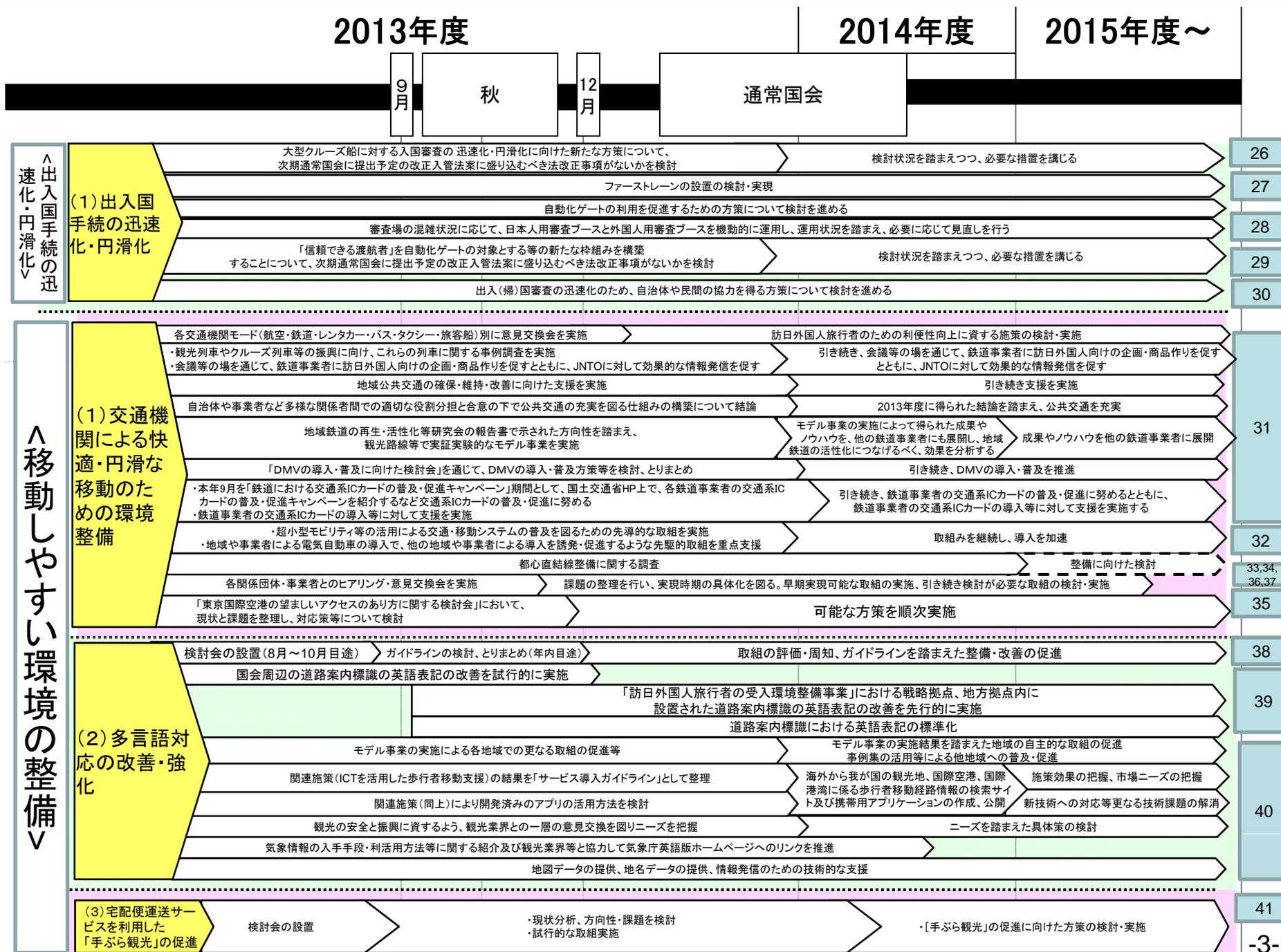
2. ビザ要件の緩和等による訪日旅行の促進

平成25年9月現在



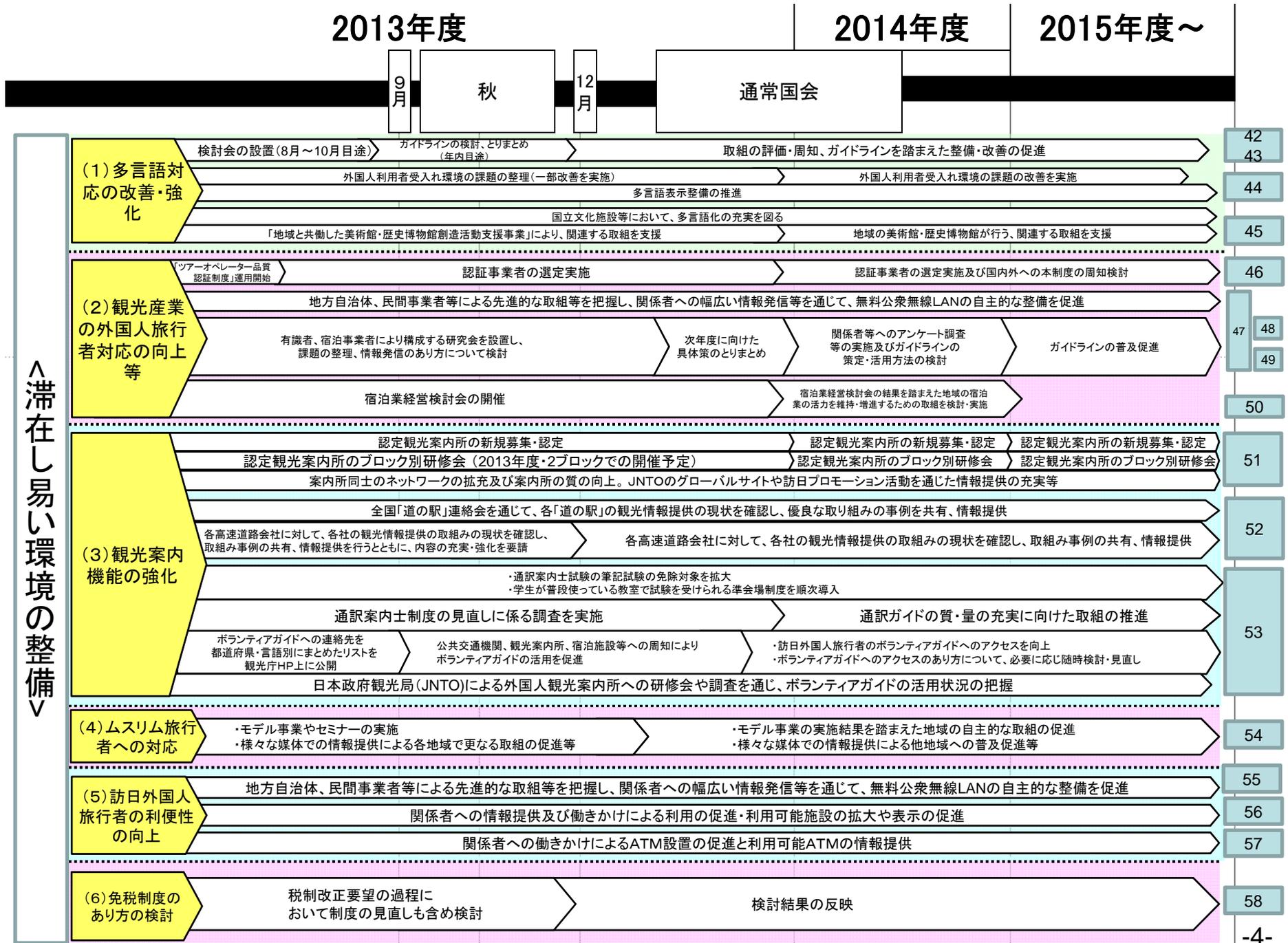
3. 外国人旅行者の受入の改善

平成25年9月現在



3. 外国人旅行者の受入の改善

平成25年9月現在



滞りやすい環境の整備

3. 外国人旅行者の受入の改善

平成25年9月現在

2013年度		2014年度	2015年度～	
9月	秋	12月	通常国会	
ニューツーリズム普及促進モデル事業		関係省庁や関係者が広く連携しながら、ニューツーリズム創出を促進するとともに、情報発信の強化を図る。		
官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業において78地域を選定し、観光資源の磨き上げにより旅行商品の造成に向けた取組を開始	全国78地域で資源の磨きあげに取り組み、地域の特色ある資源を活用したモニターツアーを造成・実施	全国78地域の魅力と取組の内容を発信し、コンテストを行うイベントを実施	観光地域の魅力向上・発信による観光地づくりのビジネス化を促進	
エコツーリズムを活用した地域活性化を推進するため、地域が取り組むエコツアープログラムの作成やモニターツアー等の活動に対して支援を実施				
・食をはじめとする地域の多様な資源を活用する集落連合体によるグリーン・ツーリズムの取組を支援 ・グリーン・ツーリズム実施地域と関係事業者等のネットワーク構築を図り、情報の共有と発信を推進				
訪日外国人旅行者に対する地域の食を活用したグリーン・ツーリズム推進のための調査を実施				
・生物圏保存地域(ユネスコエコパーク)について、登録地域においてその仕組みを活用する新たな施策の展開などの検討を関係者と連携して推進するとともに、新規登録を目指す地域の取組に協力 ・優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適した森林を「レクリエーションの森」に設定				
魅力ある観光地づくり (1)ニューツーリズムの創出	新たな海洋基本計画に海洋観光を位置付け 適正な海洋管理・利活用に関する海洋観光のあり方に関する調査検討業務 海洋観光に関するシンポジウム開催	2013年度調査検討業務等の結果をふまえて、引き続き海洋観光の振興に資する施策の検討		
	地域との連携強化に関する地方運輸局の取組状況の調査	調査結果の取りまとめ(課題・好事例の整理)	関係団体の会議等を通じ調査結果の周知を図る	
	地域との連携強化に関する地方運輸局の取組状況の調査		地域との連携強化に関する地方運輸局の取組状況の調査	
	来年7月開催の「海フェスタ京都」、舞鶴の「海の京都」としての地域の特色ある資源を生かした、交流人口増加のための具体策の検討		「海フェスタ京都」開催	目標達成状況を検証し、次年度の事業に反映。
	「海の駅」における訪日外国人誘致策の検討		全国の「海の駅」にフィードバック、ネットワークの強化	
	一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構(JSTA)等との連携を強化し、スポーツツーリズム推進のためのオールジャパン体制を確立する。		「マラソン・ジャパン」等の開催による訪日外国人の増加に取り組む。 ・JSTAと連携して「地域スポーツコミッション」の設立を計画的に支援する。	
	医療と連携した観光に取り組む関連事業者のネットワーク強化により受入環境を整備するとともに、海外市場調査および海外への情報発信を実施し国内関係者にフィードバックすることで、推進体制の強化を図る。		引き続き関連事業者のネットワーク強化等により、受入環境を整備する。	
	インフラツーリズムのモニターツアーを実施(ダム)		2013年度の調査結果を踏まえて、インフラツーリズムをさらに推進	
	インフラツーリズムのモデル調査を実施(建築物等、港湾(橋梁))		海外投資家等を対象とした建築物等に係るインフラツーリズムの取組を推進	
	・河川、ダム、砂防施設等を観光資源として活用するための取組(観光コースの開発やイベントの開催等) ・パンフレット・PR動画の作成・更新・配布(ツアー会社等へも配布) ・HPの改善(イベントカレンダーの掲載、来訪者の感想書き込み掲示板の設置等)		外国人旅行者の為に案内看板の設置 左記の取り組みのさらなる推進	
内閣府と連携しつつ、沖縄振興一括交付金(内閣府)を活用し、沖縄県において沖縄観光振興の取組を実施		目標達成状況の検証	引き続き、内閣府と連携しつつ、沖縄振興一括交付金(内閣府)活用し、沖縄県において沖縄観光振興の取組を実施	
・観光に関する取組に離島活性化交付金を活用できる点について、各自治体に説明 ・各自治体と連携し、観光振興を含む離島振興の取組を実施	実施報告のとりまとめ	引き続き、各自治体と連携し、観光振興の取組を含む離島振興の取組を実施。 また、観光に関するニーズの把握及び関係自治体への取組内容の情報共有を図る。		
国土交通省内に「インフラ整備等と一体となった観光振興連絡調整会議」を設置	当該年度の進捗状況及び供用情報の共有、次年度の取組の把握・連携プロジェクトの確認	インフラプロジェクトの整備等を契機として観光振興の取組を強化		
河川空間を利用したまちのにぎわいの創出	観光にも配慮した河川整備とともに、観光庁のプロモーションや観光振興策の取組と連携して、河川の魅力を活用した地域の観光を積極的に支援するとともに、広く情報を発信。			
街なみ環境の整備改善事業等の支援の実施	観光地における街なみ環境の整備モデルとなる取組事例の蓄積	継続的に観光行政とまちづくり行政の連携による、民間事業者等との情報共有促進		
街なみ環境の整備と観光振興の連携強化	ホテル・旅館等の耐震化促進による安心して楽しめる観光・交流空間の創出 ①ホテル・旅館等観光地の建築物の耐震化(改修・建て替え等)の促進 ②ホテル・旅館等建築物の防災拠点(災害時の避難場所)としての位置づけにより、住宅・建築物安全ストック形成事業、耐震対策緊急促進事業、優良建築物等整備事業、街なみ環境整備事業等における総合的支援			
	大規模なホテル・旅館等の耐震診断結果の報告(期限:平成27年12月31日)		大規模なホテル・旅館等の耐震診断結果の公表(地域における建築物の個別の状況や営業上の競争環境等にも十分に配慮して丁寧運用)	
	宿泊施設等の耐震安全性について、国内外へ幅広く情報発信			

59

60

61

62

-5-

2013年度		2014年度	2015年度～	
9月	秋	12月	通常国会	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域コンサルティング窓口(仮称)の設置 ・マーケット研究会、個別相談会の実施 ・インバウンド旅行振興フォーラムの実施 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域におけるコンサルティングの実施 ・マーケット研究会、個別相談会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・JNTO海外事務所にてプロモーションを実施 ・インバウンド旅行振興フォーラムの実施 	63
官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業において78地域を選定し、観光資源の磨き上げにより旅行商品の造成に向けた取組を開始		全国78地域で資源の磨きあげに取り組み、地域の特色ある資源を活用したモニターツアーを造成・実施	全国78地域の魅力と取組の内容を発信し、コンテストを行うイベントを実施	64
観光地域のブランド確立のための取組手法の検討		観光地域の魅力向上・発信による観光地づくりのビジネス化を促進		
地理空間情報を活用した観光に関わる新サービス・新事業の試行・検証、手引きの作成		地域のブランド確立のための取組を促進することを通じた新たな発想による観光地域づくりを促進		
「観光立国推進のための不動産関係事業者協議会」を設置、開催		地理空間情報活用による新事業の創出・展開に資する手引きを活用し、地理空間情報活用による観光地域づくり等を普及促進		
		外国人誘客に向けた先進的取組事例や外国人誘客にあたっての課題についての情報共有。		65
		交流人口を拡大させる団体や国内MICEを推進する団体の募集		66
日本風景街道における緑化の取り組みについて、活動団体等との意見交換を行い、ノウハウ等を取りまとめ情報発信		美しい景観の一端を担う道路における無電柱化の推進		67
		日本風景街道における案内看板、案内マップの取り組みについて、活動団体等との意見交換を行い、ノウハウ等を取りまとめ、情報発信		
		・自転車ネットワーク計画策定・自転車通行空間の整備 ・自転車ネットワーク計画の策定状況及び自転車通行空間整備量の調査・公表 ・歩道等の道路空間にレンタサイクルの駐輪場を確保		68
		先行事例の収集やHPでの紹介等		
		食をはじめとする地域の多様な資源を活用する集落連合体によるグリーン・ツーリズムの取組を支援		
		訪日外国人旅行者に対する地域の食を活用したグリーン・ツーリズム推進のための調査を実施		69
石川県七尾市で開催された世界農業遺産国際会議において情報発信		HPで情報発信		
内閣府と連携しつつ、沖縄振興一括交付金(内閣府)を活用し、沖縄県においてインバウンド拡大の取組を実施		国際会議やホームページ等を活用し、我が国の世界農業遺産について情報発信		70
奄美・琉球の世界自然遺産推薦候補地域に関する検討		目標達成状況の検証		
		引き続き、内閣府と連携しつつ、沖縄振興一括交付金(内閣府)を活用し、沖縄県においてインバウンド拡大の取組を実施		
		奄美・琉球の世界自然遺産登録に向けた準備・手続き		
		既存の世界自然遺産地域の保全管理		
		・国立公園における地域と協働した管理運営体制の構築 ・専門家等による質の高い自然環境資源の保全管理や利用サービス向上 ・慶良間諸島の国立公園指定など、我が国を代表する貴重な自然地域について国立公園の新規指定等を進める		71
		・地域自然資源活用重点整備運営事業の事業地の抽出 ・地域自然資源活用重点整備運営事業の事業計画の検討		
		事業計画策定・事業実施		
		先進性・持続性のある被災地の観光についての先進事例を公募・選定		72
		プロジェクトの立ち上がり段階における専門家派遣や社会実験、関係者の合意形成など、ソフト分野を中心として、包括的に支援		73
		情報発信業務の実施		
		復興ツアーの実施		
(4)被災地における旅行需要の喚起		・三陸復興国立公園創設(5月)、整備・利用の推進 ・「みちのく潮風トレイル」一部開通(秋)、整備・利用の推進		74
		・三陸復興国立公園の整備・利用の推進 ・「みちのく潮風トレイル」全路線設定(2015年度中)、整備・利用の推進		
		・自然観光資源調査、組織化・人材育成、エコツアープログラムの検討・試行、情報発信・プロモーションの実施		

魅力ある観光地域づくり

(3) 地域の観光ポテンシャルの最大化

(4) 被災地における旅行需要の喚起

4. 国際会議等(MICE)の誘致や投資の促進

平成25年9月現在

2013年度

2014年度

2015年度～

9月

秋

12月

通常国会

